

# ノーベルインプラント インターナル技工用器具 ＜CC3.0用＞

H144 C

**【禁忌・禁止】**

（使用方法）

- ・他社製品と組み合わせて使用しないこと。[相互作用の項参照]

**【形状・構造及び原理等】**

1. 印象用コーピング クローズトレー用 CC3.0



種類	製品番号
Ø3.3×13mm	36801
Ø3.8×13mm	36803

2. 印象用コーピング オープントレー用 CC3.0



種類	製品番号
Ø3.2mm×14mm	36800
Ø3.8mm×14mm	36802

3. インプラントレプリカ CC3.0



製品番号
36791

4. ノーベルプロセラ ワックスアップスリーブ エンゲージングCC3.0



製品番号
36761

5. ノーベルプロセラアバットメント ワックスアップ プラットフォームCC3.0



製品番号
36760

6. インプラントレベル技工用スクリュー CC3.0



製品番号
36805

7. プロテクションアナログ CC3.0



製品番号
36804

8. ガイドピン インプラントレベル CC3.0 20mm



製品番号
36792

**【原材料】**

構成部品番号	原材料
1, 2, 3, 5, 6, 8	チタン合金
1及び2の付属品（ラバーリング）	シリコーン
4	ポリエーテルエーテルケトン
7	ステンレススチール

**【使用目的又は効果】**

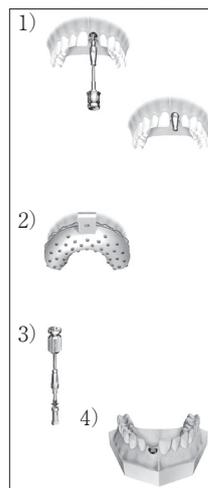
本品は、歯科用インプラントの上部構造を作成するために用いる歯科技工用の器具である。

**\*【使用方法等】**

1. 主模型の作製

①クローズトレー法

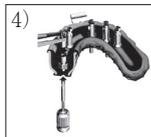
- 1) 埋入したインプラントに印象用コーピング クローズトレー用を装着し、ドライバー・ユニグリップを用いてスクリューで固定する。  
印象用コーピング クローズトレー用が正しく装着されているかはX線撮影によって確認できる。
- 2) 印象用コーピング クローズトレー用の周囲および印象用トレー内に印象材を注入し、印象採得する。
- 3) 印象用コーピング クローズトレー用を取り外し、インプラントレプリカに装着する。
- 4) 印象用コーピング クローズトレー用とインプラントレプリカを連結したものを印象面に再挿入し、主模型を作製する。
- 5) 使用するアバットメントを主模型上のインプラントレプリカにインプラントレベル技工用スクリュー CC 3.0で固定する。



**取扱説明書を必ずご参照ください。**

②オープントレー法

- 1) 埋入したインプラントに印象用コーピング オープントレー用を装着し、ドライバー・ユニグリップを用いてスクリューで固定する。  
印象用コーピング オープントレー用が正しく装着されているかはX線撮影によって確認できる。
- 2) 印象用トレーを口腔内に装着したときにスクリューの頭部が突き出るように印象用トレーは開窓しておく。その開口部が大きい場合は、シートにスクリューの穴を開けてワックスで閉じておいても良い。
- 3) 印象用コーピング オープントレー用の周囲および印象用トレー内に印象材を注入し、全スクリューの頭部が露出するまで印象用トレーを完全に装着する。印象材が硬化した後、各スクリューを緩め、完全に緩んだことを確認してからプライヤーを用いてスクリューを引き上げる。
- 4) 印象用コーピング オープントレー用に対応するインプラントレプリカを取り付け、主模型を作製する。なお、インプラントレプリカを締め付ける際に印象用コーピングに力がかかって、回転しないようにすること。
- 5) 使用するアバットメントを主模型上のインプラントレプリカにインプラントレベル技工用スクリュー CC 3.0で固定する。



※印象用コーピングを術中に使用する際には以下の滅菌方法に従って滅菌を行うこと。

**[洗浄及び滅菌方法]**

市販の医療器具洗浄剤とともに、5分間の超音波洗浄を行った後、流水下で十分洗浄し、完全に乾燥してから、滅菌バッグに入れて滅菌する。

滅菌法：高圧蒸気滅菌すること。

- 予備真空がある場合：温 度：132～134℃  
暴露時間：4分間以上
- 予備真空がない場合：温 度：132～134℃  
暴露時間：20分間以上

**2. 補綴物の作製**

・プロセラ アバットメントの作製

a. ワックスアップによる方法

- 1) ノーベルプロセラ ワックスアップスリーブ エンゲージング CC3.0とインプラントレベル技工用スクリュー CC3.0を使用し、理想的なアバットメント形態にワックスアップする。必要な場合にはガイドピン インプラントレベル CC3.0 20mmで固定する。

- 2) ノーベルプロセラアバットメント ワックスアップ プラットフォーム CC3.0にワックスアップしたアバットメントを装着する。
- 3) ベース2Gと組合せたPIB・アバットメント・ホルダー2Gに装着しスキャンを行う。
- 4) スキャンデータをコンピュータに記憶させる。

b. CADD デザインによる方法

- 1) 模型に取り込まれたインプラントレプリカ CC3.0にノーベルプロセラ アバットメントポジションロケータを取り付け、モデルホルダー2Gに設置しスキャンを行う。
- 2) スキャンデータをコンピュータに記憶させる。

・補綴物の調整方法

補綴物の形状の調整は、使用するアバットメントにプロテクションアナログをインプラントレベル技工用スクリュー CC3.0を用いて連結させ、それをプロテクションアナログ用ハンドルに接続して行なう。

**【使用上の注意】**

1. 重要な基本的注意

- (1)過剰な外圧をかけないこと。
- (2)本品は未滅菌製品であるため、口腔内に適用する前には必ず洗浄・滅菌すること。

2. 相互作用

使用禁忌・禁止（専用品以外併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
他メーカーのインプラントおよび関連部品	磨耗、弛み等が発生する。	形状が異なるため適切な組み合わせが得られない。

**【保管方法及び有効期間等】**

1. 本品は、品質保持のため高温、多湿、直射日光の当たる場所を避け、室温で清潔な場所に保管すること。
2. 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元：ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社

\*\*電話番号：0120-147-118

製 造 元：Nobel Biocare Management AG & Nobel Biocare Services AG  
国名：スイス